

2023年度

第19回みやこ祭

第1回 大学祭総会

日時：5月11日（木）20：00～

場所：オンライン（Zoom）

項目

1. 大学祭総会とみやこ祭参加準備会議の違いについて.....	1
2. 第18回みやこ祭報告	3
(1) 各局報告	3
(2) 安全委員会報告	11
(3) 第18回みやこ祭本部企画援助費報告	15
3. 規約について	16
(1) 東京都立大学南大沢キャンパス大学祭運営会規約改正案.....	16
(2) 東京都立大学南大沢キャンパス大学祭運営会規約.....	17
4. 2023年度大学祭運営会役員・実行委員選挙.....	26
5. 議長について	37
6. 第19回みやこ祭本部企画援助費について.....	38
7. 第19回みやこ祭実務方針案	39
(1) 全体方針案	39
(2) 各局実務方針案	41
(3) 施設使用方針案	43
8. その他	46

1. 大学祭総会とみやこ祭参加準備会議の違いについて

これまで大学祭実行委員会は「大学祭総会」と「みやこ祭参加準備会議」の2つの会議を運営してきました。今年度も同様に2つの会議を運営するため、改めてそれぞれの会議の参加対象と特徴の違いについて詳しく説明します。

「大学祭総会」について

- ・ 参加対象

東京都立大学体育会、東京都立大学文化部連合、東京都立大学サークル連合のいずれかに加盟する団体の代表者各1名。

ただし、南大沢キャンパスに所属する学部生または院生のみ参加および傍聴することができます。

- ・ 会議の特徴

各団体の代表者からの意見をもとに、大学祭の方向性を決定する会議です。

「みやこ祭参加準備会議」について

- ・ 参加対象

大学祭に参加しようと考えている団体の代表者各1名。

- ・ 会議の特徴

大学祭に参加するにあたってのお知らせや各種申請、大学祭の運営に関することを決める会議です。大学祭にて企画や模擬店に参加する場合は、この会議に参加しなければなりません。

それぞれの会議は開催の約1週間前に公示されます。インフォメーションギャラリーに設置される看板に加え、大学祭実行委員会のTwitterやホームページにて公示しますので、ご確認ください。また、大学祭実行委員会事務局よりメールにて各団体の代表者にお知らせします。

※ 今年度も、新型コロナウイルス感染症の感染リスクを減らすため、会議への参加人数に一部制限を設ける可能性がございます。

みやこ祭参加準備会議に関しては、オンラインでの会議開催の場合には、人数制限は設けませんが、対面での会議開催の際には、状況を鑑みて代表者1名以外の参加を原則禁止とする場合がございます。ご了承ください。なお、大学祭総会の傍聴に関する制限は設けません。

2. 第18回みやこ祭報告

(1) 各局報告

① 企画局

◆ 第18回みやこ祭本部企画報告

昨年度のみやこ祭では、以下の12企画を実施いたしました。

観客動員数については、数えることができた企画のみ記載しております。

・ TECHNO SQUARE

日時 11月3日(木・祝)・4日(金)・5日(土)

各日10:00~18:00

場所 12号館各教室

概要 様々な分野の研究内容の展示や発表を行い、子どもから大人まで多くの方に本学の学術面を楽しんでいただきました。

・ Music Festival

日時 11月4日(金)・5日(土) 各日11:00~18:30

場所 生協広場特設ステージ

概要 学生を主としたバンドに発表の場を提供し、学生のエネルギーと音楽の力でみやこ祭を盛り上げていただきました。

・ Creepy Fusion Party

日時 11月4日(金) 13:30~14:00

場所 イベントステージ

出演団体 das Lied・フラッシュモブサークル CUBE・Team "Lamp"

概要 歌やダンスのパフォーマンスを行い、来場者の方々に驚きと感動を届けました。

・ Projection Mapping

日時	11月3日(木・祝) 12:00~/12:30~/13:00~/13:30~/ 14:00~/15:00~/15:30~/16:00~/ 16:30~/17:00~/17:30~(全11回) 11月5日(土) 12:00~/12:30~/13:00~/13:30~/ 14:00~/15:00~/15:30~/16:00~/ 16:30~(全9回)
場所	1号館103番教室
動員数	272名
概要	本学インダストリアルアート学科の学生に作成していただいた映像を1号館103番教室内に投影し、空間を彩りました。子どもから大人まで様々な年代の方に楽しんでいただきました。

・ 秋音祭

日時	11月4日(金) 10:30~16:30
場所	講堂小ホール
概要	本学の9つの音楽団体によるコンサートを実施いたしました。団体の垣根を超えたコラボレーションもあり、来場者の方々に素敵な音楽を楽しんでいただきました。

・ 学生漫才

日時	11月3日(木・祝) 13:00~14:30
場所	生協広場特設ステージ
概要	7組の学生芸人をお呼びして漫才を披露していただき、優勝を競いました。学生芸人ならではのフレッシュなお笑いを来場者の方々にお届けできました。

・フリーマーケット

日時 11月3日(木・祝)・4日(金)・5日(土)
各日11:00～16:00
場所 国際交流会館前～11号館前並木道
概要 学内外から出店者を募り、3日間を通して多くの方に出店していただき大規模なものとなりました。来場者の方々と出店者の交流をより一層深めることができました。

・公開講義

日時 11月3日(木・祝)
13:00～14:30 / 16:30～18:00
11月5日(土)
12:00～13:30 / 16:30～18:00
場所 1号館110番教室
概要 西山雄二先生、沼田真也先生、饗庭伸先生、杉田真衣先生の4名に講義を行っていただき、来場者の方々に体験していただきました。

・子ども実験教室

日時 11月3日(木・祝)・5日(土)
10:30～ / 11:20～ / 13:00～ / 13:50～ /
14:40～ / 15:30～ / 16:20～ (各日全7回)
場所 11号館101番教室・102番教室
動員数 140名
概要 自分の手で傘袋ロケットやバスボムを作る実験を、小学生以下の子どもたちを対象に行いました。子どもたちだけでなく、保護者の方々にも楽しんでいただきました。

・キャンパスツアー

日時 11月3日(木・祝)・5日(土)
 11:00~/12:10~/13:20~/14:40~/
 15:50~/17:00~(各日全6回)

受付場所 本部テント

動員数 212名

概要 様々な年代の来場者に楽しんでいただけるよう3つのツアーを用意し、
 本学南大沢キャンパスの素晴らしさを伝えると同時に、学生生活をより
 身近に感じていただくことができました。

ノーマルツアー	構内の施設を満遍なく紹介するツアー
文系ツアー	主要施設に加え、文系学生が利用する施設も紹介するツアー
理系ツアー	主要施設に加え、理系学生が利用する施設も紹介するツアー

・講演会(お笑いライブ)

日時 11月3日(木・祝) 15:00~16:00

場所 講堂大ホール

動員数 508名

概要 昨年度はゲストにお笑い芸人のさらば青春の光さん、パンドラさんをお
 呼びし、お笑いライブを実施しました。

・ワクワク!ゲンキダーJ&たき坊なかよしショー

日時 11月5日(土) 14:00~14:30

場所 イベントステージ

概要 八王子市のご当地キャラである「たき坊」とローカルヒーローである「ゲ
 ンキダーJ」をお呼びし、ショーを行いました。子どもたちと一緒に盛り
 上がる企画を行い、多くの子どもたちの笑顔を見ることができました。

② 広報局

◆ 来場者動員数（延べ数）

昨年度の大学祭の来場者数を南門で数えました。

日付	来場者数（人）
11月3日（木・祝）	4,985（内学内団体者数1,884）
11月4日（金）	4,811（内学内団体者数1,838）
11月5日（土）	4,983（内学内団体者数1,783）
合計	14,779

③ 事務局

◆ 経過報告

日付	会議	内容
5月12日(木)	第1回 大学祭総会	第17回みやこ祭報告 役員・実行委員選挙
5月26日(木)	第1回 みやこ祭参加準備会議	開催形態について 参加申請受付開始
6月16日(木)	第2回 みやこ祭参加準備会議	参加申請受付締切
6月30日(木)	第2回 大学祭総会	参加企画承認
7月7日(木)	第1回 部屋割会議	共有営業団体決定
	第1回 模擬店設置会議	生協レンタルについて
8月1日(木)	第2回 部屋割会議	1・7号館部屋割決定
8月12日(木)	タイムテーブル会議	タイムテーブル案決定 控室・リハーサル申請
8月16日(火)	第3回 大学祭総会	参加企画承認
9月8日(木)	第3回 みやこ祭参加準備会議	第2次申請締切
	第2回 模擬店設置会議	模擬店設置場所抽選
9月22日(木)	第4回 みやこ祭参加準備会議	参加にあたる諸注意 開催形態について
	第3回 模擬店設置会議	各種申請について
10月3日(月)	第2次申請個別折衝	第2次申請配布案の 調整
10月6日(木)	第4回 大学祭総会	参加企画承認
10月7日(金)	立て看板設置会議	立て看板抽選
10月10日(月・祝)	第5回 みやこ祭参加準備会議	大学祭期間について
	第4回 模擬店設置会議	各物品について
11月2日(水)	全体準備会議	当日準備について
11月6日(日)	全体後片付け会議	当日後片付けについて
12月15日(木)	報告会議	第18回みやこ祭報告

◆ 各参加団体数（延べ数）

参加形態	団体数
屋内参加団体	29
模擬店参加団体	52
特別参加団体	17
参加団体総数	84

※複数の参加形態にて参加している団体もいるため、「参加団体総数」は各参加形態団体数の合計とは異なります。

皆様のご参加ありがとうございました。

◆ 各種報告

・ 物件配布

1号館・7号館使用の屋内参加団体及び講堂・イベントステージ使用の特別参加団体に机・椅子等の物件を配布しました。各物件は各施設内でのみ使用することを徹底しました。

・ 屋内電力配布

1号館・7号館使用団体が使用する電力を割り振りました。

・ 立て看板配布

屋内参加団体、特別参加団体のうち、立て看板の使用希望団体に設置場所を指定して配布しました。

・ 備品配付

各種備品を使用希望団体に使用日時・個数を指定して貸し出しました。

・ 解錠・施錠

1号館・7号館、講堂等の教室・控え室の解錠と施錠を行いました。

④ 渉外局

◆ 来場者対応

- ・南門に設置した入場口にて来場者の方々の検温、手指の消毒、チケットの入場処理を行いました。
- ・講堂前の本部テントにてパンフレットの無料配布、スタンプラリー、企画の案内などを行いました。
- ・来場者の方々にみやこ祭をより楽しんでいただくため、構内に案内看板を設置しました。

◆ 協賛活動

物品協賛や広告協賛、協賛金の提供をお願いするため、企業や地域商店等と交渉を行いました。その結果、物品協賛へのご協力36社、広告協賛へのご協力19社、協賛金提供へのご協力7社となりました。ご提供いただいた協賛品および協賛金は大学祭をより盛り上げるため、本部企画実施にご協力いただいた方にお渡ししたほか、本部企画援助費やスタンプラリーの景品などに利用しました。

(2) 安全委員会報告

① 昨年度の報告

大学祭期間中の「会場管理・安全確保」のために、昨年度も安全委員会を設置し、実務を行いました。この「会場管理・安全確保」には、大学祭参加者の安全に対する意識が大きく影響すると考えられます。そのため安全委員会では、安全に対する参加団体の意識向上に努め、大学祭の「自主管理・自主運営」を行えるように働きかけました。

② 大学祭までの活動報告

- ・「大学祭期間中における違反事項に関する条規」「安全防災規約」を提示し、これらの規約に沿って活動しました。
- ・各規約およびその他の注意事項の内容について全参加団体に誓約書の提出を求め、各団体から1人ずつ安全管理責任者を選出していただきました。10月に「安全管理責任者会議」を行い、安全管理責任者の役割について説明しました。
- ・汚損・破損対策の一環として補償金制度を設け、施設の使用方法や汚損・破損に注意していただき、原状復帰できるように対策を検討しました。同様に供託金制度を設け、「大学祭期間中における違反事項に関する条規」の内容を各参加団体に守っていただくための対策としました。
- ・大学祭期間中の安全防災に関する注意事項をまとめた『安全防災マニュアル』、大学祭期間中の清掃・ごみ処理の注意事項をまとめた『清掃・ごみ処理マニュアル』を作成し、参加団体に配布しました。
- ・大学祭前後に、1号館・7号館内の教室及び講堂大ホール・小ホールの汚損・破損状況を確認しました。
- ・大学祭期間中における駐車・駐輪規制および会場管理・安全確保の計画を作成しました。

③ 大学祭期間中の活動報告

〈1〉 当日制

- ・学生ホール233資料作成室に安全委員会本部を設置し、常時待機者を置きました。
- ・安全委員会本部および構内各所に消火器を用意するなど、事故発生に備えるとともに、常時巡回を行い安全防災に関する指導を行いました。
- ・情報処理施設北側駐車場と東門において駐車規制を行い、大学祭関係車両の誘導を行いました。
- ・食品アレルギー表示のラミネートを食品販売団体に配布し掲示していただくことで、アレルギーを持っている来場者の方々に対して注意喚起を行いました。
- ・安全に火器を使用していただくため、火器を使用し始める前に安全委員会がチェックを行いました。
- ・飲食スペースを設置し、新型コロナウイルス感染拡大防止に努めました。

〈2〉 夜間退構について

- ・昨年度は「20：00に片づけ開始、21：00までに行事終了、21：30までに構内から完全退構する」という条規・体制のもと大学祭を行いました。これらを徹底するため、各会議等で周知を行いました。
- ・夜間は、インフォメーションギャラリー入口・生協門・牧野標本館に常駐者を置き、夜間の入構および模擬店エリア内への立ち入りを防ぎました。

〈3〉 施設使用・管理について

- ・ビラや立て看板が汚損・破損の原因とならないよう努めました。
- ・教室内の装飾は養生テープ・マスキングテープのみを認め、教室内にテープ跡が残らないよう努めました。

〈4〉 清掃・ごみ処理について

- ・参加団体に来場者用のごみ箱の管理を担当として割り振り、分別とごみ袋の交換を行っていただきました。また、参加団体にトイレ・流し場などの共用部分の清掃を割り振り、業務を行っていただきました。
- ・フロア・ブロック代表を選出し、担当区域の清掃・安全状態の点検を行っていただきました。
- ・昨年度は来場者用のごみ分別の種類を5種類（可燃、不燃、ペットボトル、カン、ビン）とし、分別を行っていただきました。
- ・9号館裏の駐車場に仮設ごみ集積所を設置し、大学祭期間中のごみを集めました。
- ・後片付けの際の清掃などは参加団体に行っていただきました。

〈5〉 駐車・駐輪席について

- ・大学祭期間中は原則、安全委員会の発行した臨時入構許可証を所持した車両のみ入退構を認め、車両を管理しました。
- ・例年問題となっている大学周辺の公道での路上駐車には巡回によって対応しました。

④ 昨年度の反省

〈1〉 大学施設の汚損・破損について

- ・例年問題となっている敷石の油染みについては、昨年度もダンボールとブルーシート、ビニールシートを使用する対策を取りましたが、油染みが残っている場所が多く見られたことに加え、運搬中に油をこぼしたとみられる油染みも見られました。昨年度は水や油で濡れたダンボールをこまめに取り換えること、廃油を運搬する際には安全委員会指定の一斗缶を使用し、8割以上入れないことや蓋をしっかりと閉めることの周知を徹底していきます。
- ・大学から借りている施設に汚損・破損があった場合、来年度以降その施設を使用できなくなる可能性があります。各団体が責任をもって施設の原状復帰や維持・管理の徹底に努めるよう声掛けを行っていきます。

〈2〉 各参加団体の業務について

- ・トイレ・流し場清掃担当となっていた団体にはおおむね清掃を行っていただきましたが、清掃時刻を忘れてしまっていた団体も一部見られました。また、流し場のごみ箱に関してはたびたびあふれるなどの事例もあり、管理の不徹底も見られました。
- ・一部のごみ箱担当団体において、来場者用のごみ箱の分別が不十分であることや、最後のごみ箱の管理がなされておらず、ごみ箱を放置したまま退構していた団体も複数団体見られました。
- ・大学構内の共有施設は自主管理・自主運営の理念のもと、参加者全員で清掃を行うのが基本です。担当団体の仕事について丁寧に説明し、構内の美化に努めるよう、会議等で情報の周知、当日の声掛けを行っていきます。

皆様のご協力のもと、無事に大学祭を終了することができました。
ありがとうございました。

(3) 第18回みやこ祭本部企画援助費報告

大学祭実行委員会では、同窓会・教授からの寄付金、学生自治会からの分配金、協賛活動による資金を基に大学祭を運営していく方針を立てています。それに加えて、例年南大沢キャンパスの学生に本部企画実施のために援助費のご協力をお願いしています。

「本部企画援助費」とは本部企画を実施するために必要な費用の確保を目的に、新入生を含む全学生から募る寄付金のことです。

今年度は昨年度は38,213円が集まり、大学祭をおおいに盛り上げることができました。皆様にはご理解とご協力をいただき、ありがとうございました。

3. 規約について

(1) 東京都立大学南大沢キャンパス大学祭運営会規約改正案

今回の改正案における改正事項は、安全委員会の人員に関する記述の変更および改正施行に関する条文の新設です。

実行委員会の委員数の増大および実行委員会より選出された安全委員会委員の現状の負担を鑑み、安全委員会の人員の見直しを行いました。

以下の通り改正します。

第2章 機関及び組織

第5節 安全委員会

第34条（構成）

（旧）

安全委員会は、実行委員会より **3名**、東京都立大学文化部連合役員会、東京都立大学体育会本部、東京都立大学サークル連合理事会、東京都立大学南大沢・日野学生自治会執行委員会、学生ホール管理運営委員会事務局より各1名ずつ選出された委員で構成する。

（新）

安全委員会は、実行委員会より **4名**、東京都立大学文化部連合役員会、東京都立大学体育会本部、東京都立大学サークル連合理事会、東京都立大学南大沢・日野学生自治会執行委員会、学生ホール管理運営委員会事務局より各1名ずつ選出された委員で構成する。

また、施行期日に関する以下の条文を新設します。

第5章 補則

第67条（改正施行）

この規約の改正は、2023年度第1回大学祭総会において承認された日から起算して、1週間後より施行される。

(2) 東京都立大学南大沢キャンパス大学祭運営会規約

第1章 総則

第1条（名称） 本会は東京都立大学南大沢キャンパス大学祭運営会と称する。

第2条（事務所） 本会は東京都八王子市南大沢1丁目1番地に事務所を置く。

第3条（目的） 本会は学生が一堂に会して、日頃の活動の成果を広く発表することにより、学生同士が交流し合い、また、自らの見識を広げ、学生生活の充実及び向上を図ることの出来る大学祭を自主的に創造することを目的に組織する。

第4条（構成） 本会の構成員は東京都立大学南大沢キャンパスに籍を置く全学部生、大学院生とする。

第2章 機関及び組織

第1節 機関

第5条（機関）

(1) 本会は以下の各号に定める機関を置く。

- ① 大学祭総会
- ② 実行委員会
- ③ 安全委員会

(2) 本会は大学祭総会（以下「総会」という）の承認を得たうえで、前項に挙げた機関のほかに必要な機関を設けることができる。

第2節 役員

第6条（役員）

(1) 本会は、以下の各号に定める役員を置く。

- ① 実行委員長 1名
- ② 副実行委員長 2名
- ③ 会計 1名

(2) 本会の構成員は、役員に立候補する権利を有する。

(3) 役員は総会にて選出される。

(4) 役員の任期は1年とする。ただし、後任の役員が就任するまで在任するものとする。

第7条（任務）

- （1）実行委員長は、以下の各号に定める任務を遂行する。
 - ① 本会の代表及び総括
 - ② 実行委員会の代表及び総括
 - ③ 総会の公示及び招集
 - ④ 実行委員会の招集
- （2）副実行委員長は実行委員長を補佐し、実行委員長が任務を行えない場合、その職務を代行する。
- （3）会計は本会の会計事務を行う。

第8条（選挙） 役員の選出については、総会にて選挙を行う。

- （1）役員の選挙は、第12条に定める総会構成員の過半数の投票をもって成立とする。
- （2）立候補者が定数と同数だった場合、信任投票を行い、過半数の信任をもって役員とする。
- （3）立候補者数が定数より多い場合、有効得票の最多数の票を獲得したものを当選者とする。ただし副実行委員長は獲得票数上位2名を当選者とする。
- （4）立候補者が定数に満たない場合、再選挙を行う。
- （5）得票数が同数であった場合、決選投票を行う。

第9条（解任）

- （1）第12条に定める総会構成団体の代表者が、3分の1以上の署名により総会における役員の解任の可否を問う投票の実施要求をした場合、これが発議される。
- （2）総会における役員の解任の可否を問う投票は、第12条に定める総会構成員の過半数の投票をもって成立とし、解任を可とする票が第12条に定める総会構成員の出席者の過半数に至った場合、役員は解任される。

第10条（補欠選挙）

- ① 役員に欠員が出た場合、速やかに後任を選出する選挙を行う。
- ② 選挙の成立・当選については第8条に準ずる。
- ③ 後任役員の任期は、前任役員の残任期間とする。

第3節 大学祭総会

- 第11条（権限） 総会は、大学祭運営における最高決定機関である。

第12条（構成）総会は以下の各号のいずれかに加盟する各団体それぞれの代表者各1名で構成される。ただし代表者は本会の構成員とする。

- ① 東京都立大学文化部連合に加盟する団体
- ② 東京都立大学体育会に加盟する団体
- ③ 東京都立大学サークル連合に加盟する団体

第13条（成立）総会は、総会構成員の過半数の出席をもって成立とする。

第14条（招集）総会は、実行委員長によって招集される。

第15条（招集の特則）

実行委員長は、総会構成団体の代表者の4分の1以上の署名があった場合、1週間以内に総会を招集しなければならない。

第16条（公示）実行委員長は、総会開催の1週間前までに日時、場所、議題その他必要な事項を公示しなければならない。ただし、第15条、もしくは東京都立大学南大沢キャンパスにおける大学祭期間（以下「大学祭期間」という）中及びその前後1週間はこの限りでない。

第17条（議決事項）総会は以下の各号に定める議決を行う。

- (1) 役員を選出、解任
- (2) 第23条に定める実行委員の選出、解任
- (3) 予算案、決算報告の承認
- (4) 本規約の改廃及び細則の新設
- (5) その他大学祭運営に関し、特に重要な事項

第18条（議決権）総会の議決権は総会の構成員に1票ずつ与えられる。

第19条（議決）総会の議決は、総会構成員の出席者の過半数をもって成立とする。ただし本規約の改廃及び細則の新設に関しては、総会構成員の出席者の3分の2以上の賛成を必要とする。

第20条（運営細則）

- (1) 総会における議事の運営については別に定める運営細則による。
- (2) 運営細則は実行委員会が総会に提案し、承認を得なければならない。

第4節 実行委員会

第21条（構成） 実行委員会は、役員及び実行委員により構成される執行機関である。

第22条（任務） 実行委員会は、大学祭の運営を統括し、実行する。

第23条（実行委員の選出）

実行委員は、本会構成員より立候補した者の中から信任投票で決定される。また、各年における適正人数を実行委員とし、信任投票を行った上で信任された者の数を定員とする。

第24条（任期） 実行委員の任期は毎年度第1回総会から翌年度第1回総会までとする。

第25条（招集） 実行委員会は、実行委員長によって招集される。

第26条（招集に関する特則）

実行委員長は、実行委員の過半数の要求があった場合、実行委員会を招集しなければならない。

第27条（成立） 実行委員会は、実行委員の過半数の出席をもって成立とする。

第28条（議決） 実行委員会は、出席者の過半数をもって決議とする。

第29条（実行委員の解任）

実行委員は、総会の出席者の過半数をもって解任が決議された場合解任される。ただし、当該委員自らの発議は認めない。

第30条（局の設置） 実行委員会は第22条の任務を円滑に行うために以下の局を置く。各局は、委員の互選により局長を置く。

（1）企画局

企画局は実行委員会企画の企画・運営を行う。

（2）広報局

広報局は本学及び学外への広報活動及びパンフレットの作成を行う。

（3）事務局

事務局は大学祭参加団体・企画の統括及び各種事務手続きの処理を行う。

（4）渉外局

渉外局は大学祭に関する渉外活動、協賛・寄付金の募集及び学内の装飾を行う。

第31条（局員）各局は、実行委員会の承認のもとに局員を置くことができる。

局員は、以下に定める各号すべてを満たすものとする。

- （1）本会の構成員であること
- （2）実行委員会で承認されること

また、承認された局員は、総会にて報告されなければならない。

第5節 安全委員会

第32条（目的）安全委員会は、大学祭期間中における会場の管理、安全確保を目的とした機関である。

第33条（活動）安全委員会は以下の各号に定める活動を行う。

- （1）大学祭期間中における、前条の目的達成のためのルールの新設、改廃
- （2）大学祭期間中の会場巡回の統括
- （3）大学祭期間中の安全に関する報告

第34条（構成）安全委員会は、実行委員会より4名、東京都立大学文化部連合役員会、東京都立大学体育会本部、東京都立大学サークル連合理事会、東京都立大学南大沢・日野学生自治会執行委員会、学生ホール管理運営委員会事務局より各1名ずつ選出された委員で構成する。

第35条（委員長）安全委員は安全委員長を互選する。

第36条（任期）安全委員の任期は、毎年度第1回総会から翌年度第1回総会までとする。

第37条（欠員の補充）

安全委員に欠員が出た場合、当該委員を選出した団体は速やかに後任を選出しなければならない。

第38条（招集）安全委員会は、安全委員長によって招集される。

第39条（招集に関する特則）

安全委員長は、安全委員の過半数の要求があった場合、安全委員会を招集しなければならない。

第40条（成立）安全委員会は、安全委員の過半数の出席をもって成立とする。

第41条（議決）安全委員会は、安全委員の過半数をもって決議とする。

第6節 監査委員会

監査委員会について

2011年度第1回大学祭総会（平成23年5月26日（木））を以て規約に則り、監査委員会は解散されましたので、大学祭運営会規約第2章第6節第5条（1）の④項及び、第42条より第55条を削除致しました。

第3章 会計

第56条（収入） 本会の収入は以下の各号に定める通りとする。

- （1）東京都立大学南大沢・日野学生自治会からの援助金
- （2）課外活動予算消耗品費
- （3）前年度繰越金
- （4）その他事業収入

第57条（予算・決算）

本会の予算・決算は、実行委員会が作成した予算案及び決算報告書を総会に提出し、総会にて承認される。

第58条（会計年度）

本会の会計年度は毎年6月1日から翌年5月31日までとする。

第59条（剰余金の取り扱い）

各会計年度において発生した剰余金については、次会計年度に繰り越されるものとする。

第60条（会計監査）

本会の会計監査は、東京都立大学南大沢・日野学生自治会規約第77条に定める会計監査委員会が行うものとする。

第4章 附則

第61条（大学祭企画規定）

東京都立大学南大沢キャンパス大学祭にて企画を行う団体は以下の各号に定める条件をすべて満たすものとする。

- （1）本会構成員を含む団体
- （2）第3条に掲げる本会の目的に賛同している団体
- （3）実行委員会に対して企画書を提出し、総会にて企画書を承認された団体

第5章 補則

第62条（規約の改廃）

- （1）本規約の改廃は、総会構成員の出席者の3分の2以上の賛成を必要とする。
- （2）本規約の改廃案を総会に提出しようとする実行委員会以外の構成員は、実行委員会にこれを提出する。

第63条（施行）

この規約は、2008年度前期定例学生大会において承認された日から起算して、1週間後より施行される。

第64条（初年度第1回総会に関する特則）

2008年度第1回大学祭総会は、首都大学東京文化部連合役員会委員長、首都大学東京体育会委員長、首都大学東京サークル連合理事会理事長の連名で招集される。また、総会の運営細則については首都大学東京文化部連合役員会、首都大学東京体育会本部、首都大学東京サークル連合理事会の連名で総会に提出され、承認を得るものとする。

第65条（改正施行）

この規約の改正は、2020年度第1回大学祭総会において承認された日から起算して、1週間後より施行される。

第66条（改正施行期日）

この規約の改正は、2021年度第1回大学祭総会において承認された日から起算して、1週間後より施行される。

第67条（改正施行）

この規約の改正は、2023年度第1回大学祭総会において承認された日から起算して、1週間後より施行される。

大学祭総会運営細則

第1条（議長）

議長は、総会での承認を得て就任するが、就任する者は大学祭運営会の構成員に限る。また議長は、総会の議事を円滑に進めるよう努めなければならない。

第2条（発議）

大学祭運営会の構成員は発議権を有し、大学祭総会の3日前午後6時までに実行委員会に提出されたものについては次回総会で取り扱う。また、発議は大学祭総会で取り上げられるが、内容は大学祭に関するものに限る。

第3条（動議）

総会の構成員は以下のような動議を発することができる。動議に関する判断は議長によるものとする。

（1）閉会動議・・・・・・・・総会の閉会を要求する動議

（2）議論打ち切り動議・・・現在行われている議論を打ち切り、次の議題に移ることを要求する動議

（3）議長不信任動議・・・・議長を不信任とし、解任を要求する動議

この他にも、必要な動議を発することができるが、同じく判断は議長によるものとする。

第4条（傍聴）

大学祭運営会の構成員は、総会を傍聴することができる。傍聴する者は、議事の運営を妨げたと議長が判断した場合、議場から退場しなければならない。

第5条（改廃）

本細則の改廃は、総会構成員の出席者の3分の2以上の賛成をもって成立とする。

4. 2023年度大学祭運営会役員・実行委員選挙

<大学祭運営会役員・実行委員選挙の投票について>

個人情報保護の観点から、団体の皆様に事前にメールにて送付しております配付資料には、大学祭運営会役員・実行委員候補者の氏名を掲載しておりません。ご了承ください。

大学祭運営会役員・実行委員候補者の氏名および学部学科につきましては、会議当日に画面共有の機能を使用し、紹介させていただきます。

また、選挙の投票につきましては会議当日に **Zoom** のチャットに送付しました **Google** フォームにて行います。それぞれの候補者について、信頼もしくは不信任のどちらかを選択し回答していただく形式となります。

なお、画面共有の機能を使用しての紹介は一度しか行えません。ご不便をおかけしますが、随時、信頼もしくは不信任を選択していただきますようお願いいたします。

■ 大学祭運営会役員・実行委員候補者紹介

<役員候補>

・ 実行委員長

コロナ禍が明けつつあります。今年度の大学祭はより大きくより自由になる。そんなみなさんの期待に応え、すべての方が笑顔になるような安全で盛大な大学祭の開催に向けて、精一杯取り組んでまいります。	

・ 副実行委員長

今年度は、昨年度に比べて新型コロナウイルスに対する意識が薄れることは避けられません。コロナとの向き合い方をとらえ直すとともに気を引き締め、ポストコロナの「みやこ祭」の礎を築くために尽力いたします。	
新型コロナウイルス感染症による規制が徐々に緩和され、どのような形で大学祭を開催できるかまだ不透明ですが、大学祭に参加する全ての方が楽しめるような大学祭を目指し、活動していきたいと考えております。	

・ 会計

昨年度の大学祭は新型コロナウイルス感染症への対策を行った上で対面での開催ができました。今年度はコロナ前の大学祭の形により近づけられるよう、活気あふれる「みやこ祭」を目指し誠心誠意努めてまいります。	

〈実行委員候補〉

1		
学生だけでなく地域の方も楽しめるような、東京都立大学の魅力溢れる大学祭になるよう実行委員として誠心誠意努めてまいります。		
2		
私は、東京都立大学の魅力をさらに高めたいと思い、みやこ祭の実行委員に立候補しました。来てくださった方の最高の思い出になるような大学祭にします。		
3		
より新しく、より活気に満ちた、誰もが楽しむことができるみやこ祭を目指して、実行委員として責任を持って努めてまいります。		
4		
この一年間は大学祭の顔として、委員会内だけでなく普段から気を引き締めて頑張ります。よろしくお祈いします。		
5		
大学生生活を充実させ、学生としてスキルを磨くために実行委員に立候補しました。大学祭の準備を円滑に進め、成功させるために全力を尽くします。		
6		
様々な方からの意見を昨年度以上に参考にしながら参加してくださる方全員が楽しめるみやこ祭をつくりたいです。		
7		
実行委員として、みやこ祭の完全な開催とその円滑な運営に誠意をもって尽くす所存です。		
8		
大学祭の運営に携わる立場の自覚を持ち、来場者の方々が楽しんでいただけるような大学祭を作り上げられるよう尽力します。		
9		
今年度のみやこ祭が昨年よりも盛り上がるものにしていきたいと考えております。信任よろしくお祈いします。		

10		
東京都立大学の大学祭に関わるすべての方が参加してよかったと思えるような大学祭にしていきます。		
11		
コロナ明けの大学祭。不安な事だらけですが、それを乗り越えてみやこ祭の真の姿を学生はもちろん地域の方々にもお見せして楽しませます。		
12		
高校の時の与えられたものを熟す文化祭ではなく、大学祭の全てを自分で1から作り上げるという経験を、実行委員を通じてさせて頂きたいと考えています。		
13		
与えられた仕事に対して真摯に向き合い、滞りなく大学祭を運営できるよう尽力し、地域の方々が満足できるような大学祭になるよう努めてまいります。		
14		
昔からのイベントを運営する人たちへの憧れとみやこ祭をより多くの方に来て楽しんでもらいたいという気持ちを胸に立候補しました。		
15		
大学祭実行委員として責任ある行動をするとともに、みやこ祭へ多くの方にお越しいただき楽しんでいただけるよう努力してまいります。		
16		
東京都立大学の伝統的な文化であるみやこ祭をより一層盛り上げ、学生だけでなく学外の来場者の方々にも楽しんでいただけるように頑張りたいと思います。		
17		
一年生のときに先輩の活動している姿がとてまかつこよくみえたため私も自分の仕事を全うしようと思いました。		
18		
安全を第一に考え、来場される方々に喜びと感動をお届けできるような大学祭を作り上げ、南大沢の地域全体を盛り上げてまいります。		
19		
学生の皆さんや来場者の方々が心から楽しんで満足していただける大学祭にできるよう誠心誠意努めます。		

20		
<p>去年よりも、コロナ禍よりも前の大学祭よりも来場者の方々に満足していただけるような、また自分たちの大学の思い出になるようなみやこ祭にしたいです。</p>		
21		
<p>昨年、多くの先輩方や同期と関わるなかで自分自身の成長を感じました。今年は新たに後輩たちとも関わり一層自分が成長できるよう頑張っています。</p>		
22		
<p>私は大学祭実行委員会に入って、大人数で何かを達成することに憧れを感じていました。今年は実行委員として良き大学祭を目指して精進しています。</p>		
23		
<p>過去の自分を超越、己を磨き続ける精神を元に、今年度の実行委員として頑張りたいと思います。</p>		
24		
<p>今年は2年生なので去年以上に自分の仕事に責任を持ち、東京都立大学の大学祭実行委員であることに誇りを持って積極的に仕事をします。</p>		
25		
<p>来場者の方が安全に楽しい時間を過ごせるような大学祭を作っていきたいと思います。よろしくお願いします。</p>		
26		
<p>実行委員としての自覚を持ち、都立大生だけでなく地域の方を始めとした学外の人にも楽しんでいただけるような大学祭となるよう努めます。</p>		
27		
<p>コロナによる多くの制限が解かれる中、学内学外問わず参加・来場するすべての方々が安心して楽しめる大学祭になるよう精一杯努めています。</p>		
28		
<p>高校の時に自治会に所属し、体育祭や文化祭の運営に関わっていたので大学でもそのような団体に参加したいと思い、立候補いたしました。</p>		
29		
<p>昨年度とは違い、責任の伴う学年となったので自覚を持って行動し、楽しみながらも大学祭の成功に貢献できるように頑張ろうと思います。</p>		

30		
来場者だけでなく、東京都立大学の学生を含めたすべての参加者が心から楽しむことのできるみやこ祭を作り上げるため、身を引き締めてまいります。		
31		
参加する団体の方々や、来場者の方々など大学祭に携わるすべての方々満足できる大学祭を創り上げるために努めてまいります。		
32		
来場者や参加者の方々が安心安全に大学祭を楽しむことができるように、実行委員としての自覚を持ち努めてまいります。		
33		
来場者の方々が最大限楽しめるようなみやこ祭を作り上げるために、実行委員としての自覚と責任を持って努めてまいります。		
34		
私は今年のコロナ禍が収まってきている大学祭において昨年度よりもさらに実行委員で協力し、成功させたいと思っています。		
35		
大学祭に関わるすべての人々の安心安全を確保し、記憶に残るような大学祭になるように精進してまいります。		
36		
昨年1年間で至らなかった点が多々あったので、自分たちが主体となる今年度はそこを改善できるように頑張りたいです。		
37		
過去に他大学の大学祭に行ったことや、昨年の活動を活かし、大学祭をし、より盛り上げていきたいと感じました。精一杯頑張ります。		
38		
学生だけでなく、地域の方々にも安心して楽しんでいただけるような大学祭になるよう、責任をもって最後まで努めてまいります。		
39		
私は地域の方々との交流の場である大学祭の開催を支えると共に、来場者に心から楽しんで頂けるよう誠心誠意努めてまいります。		

40		
公演をする団体には、楽しかった、参加して良かったと思えるもの、来場者の方々にはまた来年も来てみようと思っただけのような大学祭にしたいです。		
41		
昨年度の1年間を通して、自分で作り成功させることの楽しさを知ることができました。今年度はより盛り上げるためにより一層努めてまいります。		
42		
実行委員として周りとの協力しながら、積極的にたくさんのことに挑戦して昨年度よりもさらにみやこ祭を盛り上げてまいります。		
43		
大学祭関係者相互の親睦を深めるとともに、連帯感を強め、更には開かれた大学として地域社会の方々との交流を促進できるみやこ祭をめざしてまいります。		
44		
私は大学祭実行委員としての活動を通し、自分に任せられた仕事をやり遂げる力、協力して物事を進めていく力を身につけたいと思い立候補いたしました。		
45		
昨年度盛大に開催されたみやこ祭を、今年度はそれ以上の参加者全員が楽しんでもいただけるようなみやこ祭にしていきたいと思えます。		
46		
本格的なポストコロナ初年の今年度は、しっかりとした安全性やモラルのもとで、更に活気を取り戻した大学祭にするために努めてまいります。		
47		
地域の皆さまをはじめとしたたくさんの方々にお越しいただき、充実した思い出を提供して、東京都立大学の魅力を伝えられるよう努めてまいります。		
48		
高校の頃、文化祭に一生懸命打ち込むことが好きでした。私は今でも、絶えずその気持ちを持ち続けています。また今年も頑張りたいです。		
49		
コロナの影響がなくなりつつある今、誰もが楽しめるような、賑やかな大学祭を作り上げたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。		

50		
今年度は来場者も運営側もすべての人が今まで我慢してきた分をすべてここに実現できるような文化祭にしていきたいと思います。		
51		
学生はもちろん、地域に住む子どもたちやその家族、ご年配の方など、多くの方々が楽しんでいただくことを目標とし誠心誠意務めさせていただきます。		
52		
学生や地域の方々など幅広い人に楽しんでいただけるような大学祭にし、東京都立大学の良さを多くの人へ広められるよう努めてまいります。		
53		
大学祭で多くの方が楽しむ様子や実行委員の先輩の方々が一生涯懸命活動しているのを見て、今年度は自分が積極的に楽しませられるようにしたいと思います。		
54		
私が大学祭実行委員会に入ったのは地域に貢献出来ると思ったからです。今年度の大学祭も成功させ伝統を引き継いでいきたいです。		
55		
参加者、来場者が共に楽しめるみやこ祭りを作り上げたいと思って実行委員に立候補しました。実行委員として責任ある行動を心がけます。		
56		
実行委員として責任を持ち、参加者や来場者がまた来年、再来年も来たくなくなるような大学祭にしていきたいと思っています。		
57		
みやこ祭に来場してくださった全ての方が笑顔で楽しい時間を過ごせるよう、実行委員の仕事に精一杯取り組みます。		
58		
私は実行委員として、事前準備や当日の運営に全力を注ぎ、参加団体の皆さま及び来場される皆さまが楽しめる大学祭を作り上げるよう努めます。		
59		
団体の皆様も学外の方も十二分に楽しめるみやこ祭をつくれるよう、準備段階から当日そして片付けまで、責任を持って仕事に取り組んでまいります。		

60		
昨年度の大学祭の盛り上がりを見て、心踊りました。今年度も大勢の参加者が楽しめる大学祭を開催できるよう、精一杯努めてまいります。		
61		
イベントスタッフの経験を生かして、みやこ祭が安心・安全な催事になるよう実行委員としての自覚をもって努めてまいります。		
62		
学内の人や地域の人など、たくさんの人に楽しんでいただけるように、努めてまいりますので、よろしくお願いします。		
63		
自分の仕事に責任を持って、東京都立大学の学生も外部から参加する方も心から楽しいと思える大学祭をつくれるように準備を重ねていきたいです。		
64		
昨年度のみやこ祭を運営して得た経験を活かして、来場者全員が満足感にあふれるようなみやこ祭を開催できるようにしたいです。		
65		
お越しいただく全てのお客様にみやこ祭を楽しんでいただけるよう、準備から当日、片付けまで責任をもって行ってまいります。		
66		
1年生が憧れるような大学祭にしたいと思い立候補しました。今年度の大学祭は昨年の反省を生かしてよりよいものを作り上げていきたいと思います。		
67		
大学祭を円滑に進行できるよう活動する団体の一員になりたいという思いがあり、実行委員に立候補致しました。信任宜しく願いいたします。		
68		
今年度の大学祭は参加団体の学生も来場するお客様も全ての方が楽しめる大学祭を作り、今年度もそれが継続できるようしっかりと運営してまいります。		
69		
地域のさまざまな年齢層の方々に楽しんでいただけるような大学祭を作りあげられるように精進してまいります。		

70		
<p>コロナ禍を抜けた今回のみやこ祭を、以前よりもより良いものへと変えていくために精一杯取り組んでまいります。</p>		
71		
<p>来場者の皆様が大学祭を心から楽しんでいただくために、魅力的で安全安心な大学祭を開催できるよう、実行委員として責任をもって努めてまいります。</p>		
72		
<p>今年度は同じ実行委員、1年生ともしっかりと連携をとり、計画性を持って、コロナ禍以降の新しい大学祭の運営を進めていきます。</p>		
73		
<p>私は来場して下さった方々全員が、「また来たい」と言っていただけるような大学祭ができるよう努めてまいります。</p>		
74		
<p>この伝統ある行事に携わることにに対する責任をしっかりと受け止め、大学祭の成功のために精一杯務めていきたいと思えます。</p>		
75		
<p>昨年度までのみやこ祭の反省点を生かし、更に素晴らしいみやこ祭を大学祭実行委員会の一員として作り上げていきます。</p>		
76		
<p>学外の方が来場しても盛り上がれることができ、東京都立大学の魅力が伝わるような大学祭になるよう実行委員として責任をもって努めてまいります。</p>		
77		
<p>来場者や参加者にとって楽しく達成感のある大学祭を目指します。魅力溢れる大学祭を実現できるよう、誠心誠意努めてまいります。</p>		
78		
<p>実行委員として仕事をする中で大学祭の成功に貢献したいと思っています。多くの方に楽しい思い出が提供できるように全力で取り組みます。</p>		
79		
<p>昨年度のように素晴らしい大学祭を作り上げていくために実行委員の一員、ひいては東京都立大学の一員として邁進してまいります。</p>		

80		
<p>コロナ禍が収まってきた中での大学祭、非常に盛り上がると思います。そのなかでみんなが楽しめる大学祭にするために、粉骨砕身していく次第です。</p>		
81		
<p>私はこの大学祭を通して東京都立大学の魅力を学内者だけでなく学外者にも伝えられるように仕事に精一杯取り組みたいと思います。</p>		
82		
<p>大学祭の力になりたいと思い、実行委員へ立候補しました。今年度の実行委員として今年度の大学祭を最高に盛り上げていきます。</p>		
83		
<p>参加団体や来場者など全ての関係者が開催して良かったと思えるような大学祭を作っていけるよう、精進していきます。</p>		
84		
<p>私はこの大学の魅力を多くの人に伝えるために実行委員に立候補しました。色々な人と協力して東京都立大学らしい大学祭を作りたいと考えています。</p>		
85		
<p>安心・安全で、来場者・参加団体ともに楽しんでいただけるような大学祭をつくることを目指して仕事に取り組みます。</p>		
86		
<p>学生のみならず地域の人にも楽しめるような、また、東京都立大学に魅力を感じていただけるような大学祭を作りたいと思っております。</p>		
87		
<p>みやこ祭を通して地域の方や高校生にも都立大学の魅力を伝えられるような大学祭を目指し実行委員として努めてまいります。</p>		
88		
<p>実行委員になることは高校時代からの目標でした。実行委員になった暁には強い責任感を持って活動に励みますので、よろしく願いいたします。</p>		

以上88名

5. 議長について

大学祭総会運営細則第1条に定められている議長の選出を行います。
2023年度の議長として下記の者が推薦されました。

■ 議長候補者紹介

宇都木 葵 (都市環境学部 都市政策科学科 2年次)

6. 第19回みやこ祭本部企画援助費について

大学祭実行委員会では、同窓会・教授からの寄付金、学生自治会からの分配金、協賛活動による資金を基に大学祭を運営していく方針を立てています。それに加えて、例年南大沢キャンパスの学生に本部企画実施のために援助費のご協力をお願いしています。

「本部企画援助費」とは本部企画を実施するために必要な費用の確保を目的に、新入生を含む全学生から募る寄付金のことです。

今年度も、本部企画の質を向上させ、参加者・来場者が楽しめる大学祭にするため、これを実施いたします。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

期間：2023年4月～6月

場所：南大沢キャンパス構内

対象：南大沢キャンパスに所属する在校生

担当：安田康太郎

7. 第19回みやこ祭実務方針案

(1) 全体方針案

① 自主管理・自主運営による大学祭

私たちは学生自治の理念に基づき、大学と学生との相互理解の上に、全学生の力で大学祭を管理・運営していきます。そのため私たちは、自主的かつ民主的な討論を経て決定された項目を実行します。大学祭はこれらの自主管理・自主運営ができて初めて成り立つものです。それゆえ、学生一人一人が自治意識を持ち、自分たちが大学祭の主役であることを自覚する一方で、節度ある行動をとる必要があります。

② 全学的な参加がなされる大学祭

大学祭は全学規模で行われているものであり、全学的な交流の場として重要な行事です。しかし、近年の大学祭を見てもいまだ全学的な参加には至っていません。そこで私たちは、全学生および全教職員が一体となった「全学的な大学祭」を目指し、お互いを理解・尊重し合い、交流を深めていけるよう、例年以上に更なる努力をしていきます。

③ 学術・文化活動の公開の場としての大学祭

私たちの本学での活動を大学祭で公開することは、地域の方々に限らずより多くの学外の方々に本学を知っていただく機会となります。また、本学の活動に対する学外の関心・評価を今後の活動に役立てることや本学の学生が本学のことを再認識することにつながります。この機会に私たちは、ゼミ・研究室・サークル・クラスなどの積極的かつ個々の特徴を活かした参加を募ることで、本学の学術・文化活動の発展を推進します。

④ 地域社会と結びついた独自の大学祭

東京都立大学南大沢キャンパスは地域に広く開放されたキャンパスと言えます。そして、本学は創立時より、公立大学という特色から地域に根ざした大学としての性格を強調してきました。しかし、今日の学生の地域社会に対する働きかけは十分なものではありません。そこで私たちは大学祭を貴重な契機として地域社会が発展するように、より一層地域社会との交流を深めることを目指します。

⑤ 同窓会・同窓生とともに歩む大学祭

本学の大学祭は、時代と共に名前を変えながらも、70年以上受け継がれている文化の祭典です。今日に至るまで、多くの学生および同窓生に愛され続けてきました。大学祭期間中、私たちは学生の代表として同窓会の企画である「ホームカミングデー」の運営をサポートし、同窓生の皆様をお迎えします。そして、同窓生の憩いの場として、同窓生と学生との交流の場としての大学祭を実現し、同窓会との繋がりが一層深まることを望みます。

(2) 各局実務方針案

① 企画局

【1】 基本理念

次の3点に沿って、本学の学生や地域の方々を含めたすべての方々が、みやこ祭をより一層楽しみつつ本学のことを深く知ることができるようなイベントを企画・運営します。

- ・ 日頃の学術成果を学内外に広く発信する場の提供
- ・ 参加者全員が安心安全に楽しむことができる場の提供
- ・ 新型コロナウイルス感染症を経たうえでの、伝統の再発見と新たな試みへの挑戦

【2】 活動内容

イベントを企画・運営していくにあたり、次の活動を行います。

- ・ 大学祭実行委員会主催の企画の立案・運営
- ・ 大学祭実行委員会主催の企画のトラブルの対処
- ・ 大学祭実行委員会主催の企画の会場整備・管理

以上の活動を行うにあたって、企画参加者、企画参加団体やイベント業者と打ち合わせを行い、より多くの方々の需要に応えられるよう、様々な企画を作り上げていきます。

② 広報局

【1】 基本理念

より多くの方々にみやこ祭の魅力を知っていただき、参加していただけるよう、学内・学外に向けてみやこ祭の魅力を宣伝してまいります。

【2】 活動内容

- ・ 学内・学外に向けてのみやこ祭の情報宣伝・記録活動
- ・ 構内の装飾

以上の活動を行うにあたって、パンフレットの作成、入場ゲートの作成、ホームページを用いた大学祭の情報宣伝活動を行います。また、ビラを配布・投函することにより近隣住民の皆様への情報宣伝活動も行います。

③ 事務局

【1】 基本理念

各参加団体の皆様が安全かつ円滑に大学祭に参加できるようにサポート、管理をします。また、団体の意見を聞いて柔軟に対応していきます。

【2】 活動内容

- ・ 物品の準備
教室の机・椅子・マイク・延長コード等の備品および宣伝活動用の紙・木材等
- ・ 場所の確保
1号館・7号館・6号館・11号館・12号館の各教室、講堂、屋外の模擬店エリア等
- ・ 電力の配付
1号館および7号館における電力の割り振り、模擬店用照明の電力の用意
- ・ 各種申請の受付、不備対応、処理

以上の活動を行うにあたりあたって、参加団体と大学祭実行委員会との窓口となり、円滑に大学祭が運営できるように対応します。また、事務局基本理念を達成するために大学側や外部との交渉を行い、これらと参加団体および本部企画の間を取り持つ役割を担います。

④ 渉外局

【1】 基本理念

大学祭を運営する物品・資金を得るために企業に対して協賛活動を行います。

【2】 活動内容

- ・ 大学祭運営のための資金、物品調達
- ・ 空の目門前特設ステージの看板作成
- ・ 大学祭期間中の本部テントの運営

以上の活動を行うにあたって、積極的に外部の企業や地域の方々に協力を仰ぎ、みやこ祭をより盛り上げていくために渉外活動を進めていきます。

(3) 施設使用方針案

今年度、大学祭実行委員会では以下のような施設使用方針案を掲げます。

① 1号館

1・2階のほぼすべての教室と、3階の教室のうち使用可能な教室を使用します。また、使用しない机・椅子・既存ごみ箱の収容場所として一部の教室を使用します。参加団体の希望があれば下記の施設についても大学側と交渉してまいります。

- ・ロッカールーム（小）
- ・AV棟2階ロビー
- ・光の塔

② 6号館

110教室を、大学祭実行委員の休憩等に利用します。

③ 7号館

2階のほぼすべての教室と、下記の教室を使用します。

- ・スタジオ
- ・茶室
- ・和室

なお、茶室・和室は大学祭実行委員会が使用を適当だと判断した団体に優先的に振り分けていきたいと考えています。

④ 8号館・9号館

大学祭期間中の清掃・ごみ処理のために使用する予定です。

⑤ 11号館・12号館

11号館は1・2・3階のほぼすべての教室を使用します。12号館は使用可能な教室を使用します。11号館・12号館は、研究室を対象とした本部企画を中心に使用する予定です。

⑥ 各学部関連施設

ゼミ・研究室単位の参加団体の希望があれば、できる限り使用する予定です。

⑦ 講堂

本部企画および参加団体による企画発表の場として、大ホール・小ホール・控え室を使用する予定ですが、今後皆様の使用状況により講堂の使用に何らかの制限をかけるおそれがあります（使用状況が悪いようであれば、使用団体に対し業者に委託して講堂機材の操作を行ってもらうよう大学側から規制がかかるなど）。

また、講堂の機材操作を行う方は、使用する団体内の講堂免許所持者に限ります。

⑧ 体育施設

本部企画を中心に使用する予定です。

⑨ 屋外（ステージ用スペース）

参加企画および参加団体による企画発表の場において使用します。現在予定している設置場所は下記の通りです。

- ・空の目門前
- ・生協広場

⑩ 屋外（テント用スペース）

模擬店用として屋外にテントを設置します。現在予定している設置場所は下記の通りです。

- ・インフォメーションギャラリー
- ・1号橋
- ・生協食堂上
- ・図書館前広場
- ・牧野標本館前

⑪ その他の施設

牧野標本館前から12号館前にかけての場所を本部企画で使用する予定です。

また、その他の施設については、参加団体の要望があった場合はできる限り実現できるよう大学側と交渉していきます。

※ 施設使用時間について

大学祭期間中の施設の使用および施設使用時間は原則として大学側の定める規定に則って行います。ご了承ください。

参考1：東京都公立大学法人南大沢キャンパス校舎管理規定

第2条 本法人に所属する学生は、平日については午前7時から午後10時まで、休日については午前7時から午後5時までの時間以外に敷地内にとどまることができない。

参考2：公立大学法人東京都立大学南大沢キャンパス学館管理運営要綱

第6条 (2) 開館時間

午前9時から午後9時30分まで

8. その他

◆ 今後の会議日程

〈大学祭総会〉

・第2回 大学祭総会

日時：6月29日（木） 16：30～（受付開始 16：15～）（予定）

場所：講堂 大ホール

上部団体に加盟している団体は、代表者1名の出席をお願いいたします。

〈みやこ祭参加準備会議〉

・第1回 みやこ祭参加準備会議

日時：5月25日（木） 19：30～（予定） 第一部

20：45～（予定） 第二部

場所：オンライン（Zoom）

第19回みやこ祭への参加を検討している団体は、代表者1名の出席をお願いいたします。

・第2回 みやこ祭参加準備会議

日時：6月15日（木） （予定）

場所：オンライン（Zoom）

※日時・場所は変更になる場合があります。メール等での連絡にご注意ください。

◆ 会議日程のお知らせについて

大学祭総会およびみやこ祭参加準備会議についてのお知らせは、メールや看板だけでなく、Twitterでも行っております。

ユーザー名は「@miyakomatsuri」となっています。ぜひフォローやご確認をよろしくお願いいたします。

2023年度 第1回 大学祭総会 資料

発行 東京都立大学南大沢キャンパス大学祭実行委員会

所在 学生ホール206 大学祭実行委員会室

連絡先 042-677-1111

mepo.jimukyoku19th@gmail.com

(右のQRコードからも読み取れます)

HP <http://miyakomatsuri.com>



メール



HP